

2018年10月22日 ビジネスマナーについて

### ※一言要約： **ビジネスマナーは、思いやりが全て。**

社会人のビジネスマナーを一言でいうと、「思いやり」だと思います。ビジネスだけではなく、プライベートも同じかも知れませんが、「思いやり」が必須でしょう。

思いやりの精神は、常に「相手は何をしてほしいと考えているのか」「何をしてあげれば、相手は喜んでくれるのか」という視点から生まれます。そういう考え方が巡り巡って、あなたに返ってくるのです。

こういう気持ちがあれば、今、取りざたされているパワハラやセクハラも無くなることでしょう。昔は上下関係の中で、無理強いなどパワハラ的な面があったのも、違った場面で思いやりの一面があったから、辛抱できたのでしょう。その思いやりが感じられないから、パワハラやセクハラが大きく問題になってきているのでしょう。

また、思いやりのベースとして、「相手を敬う事」が必要ですし、相手を敬っていなければ思いやりの気持ちも持てないでしょう。相手を敬うとは、大げさに尊敬してみせるということではなく、一人ひとりが尊い人間であることを知り、相手の立場や考え方、意見を尊重するという考え方のことです。

もちろん、尊敬できない上司や先輩、得意先の担当者がいても不思議ではありません。人は「好き嫌い」という感情で左右されることがありますが、それでも、ビジネスシーンでは相手を敬う気持ちを失くしてはいけません。相手の意見に耳を傾けられなくなるからです。

また、相手の意見に耳を傾けられないと、相手も同様に自分の意見に耳を傾けてくれません。

常に、お互い様であることを頭に置いておきましょう。